

《 労 働 災 害 発 生 状 況 》

1 署別・業種別件数(平成30年分)

平成30年3月31日速報

署別	業種別		計	前年同期	全産業
	土木工事	建築工事			
金沢監督署	3	(1) 3	5	(1) 11	6 ① 198
小松監督署	3	① (1) 2	5	① (1) 5	5 ① 86
七尾監督署	1	1	1	3	6 26
穴水監督署		(2) 2		2	1 ① 17
計	7	① (4) 8	6	① (4) 21	18 ③ 327
前年同期	4	(6) 12	2	(6) 18	18 ② 211

()内は木建工事 ○内は死亡者数 前年同期の建築工事(修正後掲載)

●建設関係の災害は、前年より増加しています。死亡災害は増加しています。

2 署別・業種別件数(平成29年分 30年3月31日速報 ()内は木建工事 ○内は死亡者数

署別	業種別		計	前前年	全産業
	土木工事	建築工事			
金沢監督署	① 12	(12) 42	18	① (11) 54	③ 689
小松監督署	② 6	(8) 15	3	(4) 27	② 235
七尾監督署	6	(4) 7	② 8	(10) 23	④ 145
穴水監督署	① 6	① (5) 11	1	① (7) 14	③ 84
計	④ 30	① (29) 75	② 30	⑦ (29) 135	② (32) 118 ⑫ 1,153
前前年	② 28	(32) 76	14	② (32) 118	⑨ 987

3 全産業死亡災害事例 (平成30年分・石川労働局速報-前月より増加無)

No.	発生月	業種	災害種類	発生状況	被害状況		会員 非会員別	
					死亡	その他	所属 企業	元請 企業
1	1月 穴水	林業	飛来 落下	伐木作業に於いて、倒れてきた木が頭部にあたり死亡	50代	—	—	—
2	1月 小松	鉄骨・鉄筋 建築工事業	墜落 転落	鉄骨組立中、足場の3段目(高さ約6m)にてボルト締め作業を行っていた際、墜落した。	20代	—	—	—
3	2月 金沢	派遣業	はさまれ 巻込まれ	派遣事業場に於いて、4トントラックの運転席側のドアを開けて後方確認しながら後退していたところ工場入口の壁とトラックに上半身が挟まれた。	50代	—	—	—

4 建設業死亡災害事例 (平成29年分・石川労働局確定)

No.	発生月	業種	災害種類	発生状況	被害状況 死亡年齢	会員 非会員別
2	3月 穴水	木造家屋 建築工事業	墜落 転落	屋根の葺き替え工事中、雨の為作業を中断し降りる途中で屋根から墜落し死亡	70代	—
3	5月 七尾	その他 建設業	墜落 転落	搭乗用搬器を移動式クレーン(ドイツ製)で吊り上げ後、ジブを徐々に倒し作業半径28mとなったとき、ジブが縮み搬器が落下した	50代 40代	—
4	6月 小松	トンネル建設工事業 (土木工事)	墜落 転落	伐採木の集積作業をグラップルを用いて行っていたところ、工事用路肩の一部が崩壊し10m下にグラップルごと転落した。	60代	—
5	8月 穴水	土地整理 土木工事儀容	はさまれ 巻込まれ	小型単軌道運搬機(モノレール)を利用して集水用溜枒作業中に、後退してきた当該モノレールの荷台に体を挟まれた。	70代	—
6	12月 小松	橋梁建設工事業 (土木工事)	飛来 落下	RC橋脚下部工鉄筋組立作業中、鉄筋に仮固定していた帯筋の結束線が切れ、落下した帯筋の下敷きになった。	50代	会員

5 死傷災害の推移

発生件数欄の上欄()内は死亡者数

* 28年29年は、労働局確定に修正

事項別	年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
		発生 件数	全産業(A)	(16) 1,175	(16) 1,139	(20) 1,084	(11) 1,085	(11) 1,137	(11) 1,091	(8) 1,053	(15) 1,067	(10) 1,016
	建設業(B)	(4) 125	(5) 142	(5) 175	(3) 139	(3) 140	(5) 137	(1) 129	(6) 158	(2) 125	(2) 118	(7) 135
割合 (%)	(B) (A)	10.6	12.5	16.1	12.8	12.3	12.6	12.3	14.8	12.3	12.2	11.7
対前 年比 (%)	全産業	▲ 1.6	▲ 3.1	▲ 4.8	0.1	4.8	▲ 4.0	▲ 3.5	1.3	▲ 4.8	▲ 4.7	増16.6
	建設業	▲ 23.8	13.6	23.2	▲ 20.6	0.7	▲ 2.1	▲ 5.8	22.5	▲ 20.9	▲ 5.6	増16.5